

# (仮称)滋賀県産業振興新戦略 戦略グルーピングの例

資料2 - 2

					戦略の方向性					
環境ビジネス	技術力を活かし環境ビジネスの育成を図る	産学連携等により先端技術の開発を図る		環境への取組を“ブランド力”として活用すること を図る	環境への こだわり					
地域資源を活かし、アジア等での販路開拓を図る	県内企業と海外企業とのビジネスマッチングやアジア等での販路開拓を図る	海外進出			国際化	アジア等からの誘客により商業、サービス業の振興を図る	アジア等からの誘客により観光産業の振興を図る			
地域資源を活かしアジア等からの誘客を図る		留学生の母国からの誘客を図る	大阪や名古屋等からのアクセスの良さを活かし、アジア等からの誘客を図る	海外等からの誘客				海外等からの誘客		
地域資源を活かし高齢者の誘客を図る					少子高齢化	高齢者の誘客により商業、サービス業の振興を図る	高齢者の誘客により観光産業の振興を図る			
	高齢者のニーズや育児のニーズに応えるモノづくりの推進を図る	産学連携等により先端技術の開発を図る				高齢者のニーズや育児のニーズに応えるサービスの提供を図る		少子高齢化への対応		
	女性や高齢者等の就労を図る	学生の県内就労を図る				女性や高齢者等の就労を図る	女性や高齢者等の就労を図る			
雇用創出	企業のビジネスマッチングを図る	企業誘致を図る	企業誘致を図る	環境への取組を“ブランド力”として活用すること を図る	雇用創出			緊急雇用対策の推進を図る 内需型産業の振興を図る		
強み	豊かな地域資源	モノづくり県としての歩み	多様な大学の立地	交通の便住みやすさ	高い環境意識		第三次産業	滞在型の観光	外需の影響	弱み